

清らかに優しい心声が、聴衆の心を清らかに優しくする

老若男女、すべての人に仏の御心がある。仏の境涯に至るか至らぬかは、自分次第。清らかに優しい心で、人と向き合うこと。貴女方の清楚な心声に、幸せを、元気を、喜びを感じた聴衆。みんな、素敵な顔に、心になりました。「桜梅桃李」、いろいろの花が咲き誇る。それぞれの花が、心ひとつにして唱えた心声は、朗々と清々しい息吹となる。一生懸命に咲き誇る花をみて、清々しい息吹を感じて、人は仏の御心に近づく。貴女方の心声には、人の心を蘇生させる、エネルギーがある。これからも、一人でも多くの人を幸せにしてあげてください。今日は、ありがと。

